

戦後80年

戦争の記憶

[illegible]

寄稿集

小中学校に寄贈

一部を抜粋し紹介する。

夫に子供が生まれた
と知らせた時、仲間の
兵隊さん達が自分の
事のように喜んで、
鰯のぼろぼろを
作って扱って下さり、
写真をとって下さり
送って下さった。

とても嬉しい気持ち
で、いつか「改造ニ
ューズ」で戦死の知
れぬ方と、悲しい
余りのショックと
死望し、死んでしま



私が死んだらこの子達
は、何度も何度も思ひ
返り、強く生きる為
に、必死に戦う事
になりました。

（過ぎ）「日」想いを
せて、山手や子
（戦争私）

「いよいよ他の番か
という夫のつぶやきに
私は胸の底からきつ
ひのけあがれる悲し
みを感じながら、不
思議な出来事と涙は
出なかったのです」

「子」もをきき返
す。「家」たちのむ
しろでも本人は必
ず戻ってくるのを
信じていた。だから
牌だけの遺骨箱を開

二人の子供の寝顔と両親

飛び起きて、玄関を開けた。いってこのも度々だし。主人が選してくれた二人は、五才と才の男の子二人と、柿屋の道真の子。おも持たな、私とつて生きる道はこれしかないません。

（同） 市川みよじ「夢中で通った五年」

拝啓 先日、御世話に相成りまして、速かしい思ひをさせた。悪しからす。

小生も戦慄に馳参する事相成ります事に相成ります。

留守中は御願ひする小生の事で変わった事有つても氣配らずでな

た。

[illegible]

すべては其れが人生

中燃が続く。火は瞬時に大高層ビルの外野へ広がりを現し、市街地の74%を焼く。死者は約800人、重傷者は約1万8000人、軽傷者は約6万人に上った。犠牲者数の最も多かったのは湯田区で約427人、次いで美地区区191人、相地区区12人だった。

「甲府市では、この無差別爆撃に対し、煙突失火した町のあちこちに煙突が崩壊して倒れ、大やけどをして救いを求める層も数多くいた」と記している。

飛来し、2時間にわたり

憲法を暮らしの隅々に! 9条守れ!
山梨県労働組合総連合
〒400-0047 甲府市徳行4-3-17
☎055-287-6116 ☎0120-378-060

ふたたび白衣を戦場の血で汚さない
山梨県医療労働組合連合会
 ☎055-287-6117 〒400-0047 甲府市徳行4丁目3-17

いのちと平和をまもる

山梨県高等執行委員長 石川

無差別、平等の医療と介護を、誰もが安心してほつみつけられるまちづくり

公益社団法人 **山梨勤労者医療協会**

理事長 深沢 眞吾

甲府市丸の内2-9-28 勤労協栄ビル7階
☎055-222-6616

甲府市丸の内3-3-1 山梨勤労者医療協会

山梨市立病院 山梨県立病院 山梨市立病院

護り
憲法改悪

甲府市丸の内3-3-1

戦後80年、改めて
私たちの未来を考えるきっかけに

国内外で排外主義が強まる情勢の中、差別や分断を
容認して、平和を築くことができるのか。
再び修稿を繰り返してはけない。

一憲法9条は世界に誇れる日本の宝一
一誰もが安心して暮らし続けられる平和な世界を一

共立病院など県内4事業団の医療と介護、福祉のネットワーク

山梨県民主医療機関連合会
〒400-0031 甲府市東の内2-6-28 TEL 055-221-7511

甲府市丸

廣告:企画制作 山梨新報社 営業部

次世代につなぐ

を作成した。戦争体験が少なからずなる中、日本赤十字会族会では、戦時中の教職を語り継いでいくという家風として自分を作ることに決しおり、全国農業を統括しており、全国各地に広がっている。

記憶の継承は社会的義務

日本連合会の水原敬蔵会長は「いまも戦争争体争いは国の1期を争うの体が風化する。五で、世界の争ひが絶えず、今の隣国が罪のない命が奪われるに於いて我々には責任がある」と述べた。

中絶後の壮絶生活と母國を救った

興隆族会青年部が参加した日本赤十字会平和の和語部の定期開会（上月6日）

父の追悼文を読み上げ

「お父さんと何もう声を
振った洋子」
岡部さん

母は私を産んで18日
後になつた。独りぽつ
ちになつた私は、父の兄
生家である長兄夫婦に
き取られ、家族とて意
づかれないでいた。実の母
親は何にもできず、困
のために私が残った。国
のためには命をさけよう
と父は何がどうも言えな
く自問自答して、いつ
の日か、父の最期の一
行き、思いをばせし手
を握ることに決めた。
それ以後海に参加し、
よく青い海に参加し、
泳ぐ組まなければなら
ない話した。

この日、県選抜会青年
部が参加した平和部定
定期講和会では、戦没者
の遺骨である戦艦昭昭
号へ81・埼玉と戦艦昭
孫である深沢英樹さん
（62）東京が、今年6月
に訪れたフライング面
面の洋上慰霊祭につい
て報告した。その要旨
について通ります。

[illegible]

孫世代であり、6月の下旬、洋上船艦に参加してはいないが、祖父は海軍にいた人だ、という知識があったのだから、どうう家庭だったのか、じい父は海軍だったのか、ききあひまふり話さなかつた。生きたまま知らずじまつてきた。定年退職後、厚労省官の協力を祖父にいてい週一車乗り。中学を出てゐる。明治24(1891)年、三井物産で貧乏な農家の二男半島で、4歳の子、小佐田五等水兵入り、少佐だった4歳のとき、アナ諸語ニア、馬車に乗った。乗っていたのとこで、今回の洋上船艦は所

そのありがたき痛感
深沢

孫世代であり、6月の下旬、洋上船艦に参加してはいないが、祖父は海軍にいた人だ、という知識があったのだから、どうう家庭だったのか、じい父は海軍だったのか、ききあひまふり話さなかつた。生きたまま知らずじまつてきた。定年退職後、厚労省官の協力を祖父にいてい週一車乗り。中学を出てゐる。明治24(1891)年、三井物産で貧乏な農家の二男半島で、4歳の子、小佐田五等水兵入り、少佐だった4歳のとき、アナ諸語ニア、馬車に乗った。乗っていたのとこで、今回の洋上船艦は所

18人が参加し、9力所をまわり、それらの場所を巡視する。長いお酒を海に投げ、手を合せている。80杯程度で初めて、最初の最後の場所ので「お父さん」と言掛けていた姿をみて、心が張り裂けてしまった。お父さんがへ

施設内感染症対応
文化財建造物虫菌害防除

日本三御嶽 金櫻神社
三大霊場 甲府市御岳町23-47番地 ☎055-287-2011



徳田消毒

0120-26-6464

〒400-0047 山梨県甲府市徳行3-9-28
055-226-3515
<http://www.takeda-shodoku.co.jp/>

子供たちに戦争のない未来を
我々のような遺族を二度とだしてはなりません

一般財団法人 山梨県遺族会

理事長 藤 巻 進

甲府市岩窪町608 ☎055-252-7664

生命・



公明党

[illegible][illegible]

このほか力づくでなく、話し合いで解決する一歩、四つの約束を盛り込んだ戦争がいかに安しと暮らせる社会を目指す努力をするか否かという、市民の意見がまとまってくる。市内の全中学校ほかほかから、会場内にも全文を掲げ、し、思いを共有している。

また、セレモニーでは戦争で父親をしたした同僚の吉川憲三さん(8)が講演。医師だった吉川さん(8)の父親は、吉川さんと牛久保の前に召集。軍医として海洋艦沈没に乗船。そして、45年6月、ジャバ島からシンガポールに帰かう。

戦没者の遺影や遺品、日章旗などが並ぶ会場。9月15日まで開催している

[illegible]

なんだ日章旗10枚を展示。
武功を無碍で言葉と共に
を願うでなど切実な
メッセージが添えられて
いる。中には銃痕や血痕
のような痕が残るものも
ある。

このほか、戦死者の遺品
や戦争体験者が用いた
ていた軍服、生活用具な
どもも展示している。

さらに、昨年、宜中の
生徒が折り鶴で和の文
字を描いたゼザイアノー
ドや、来場者が平和の
メッセージを書いて貼
るボードも設置されて
いる。

同市の担当者は「特に
若世代に戦争と平和
について考える機会
を引きたい、先人の思
いを引き継いでほしい
」と話している。

同展は9月15日まで
入場無料。

絶好タメです。



周神社
吹市一宮町一ノ宮鎮座
☎ 0553-47-0900



武田神社
甲府市古府中町2611
☎ 055-252-2609

戦没者の御霊に
感謝の誠を捧げます

戦没者の御霊に慰霊と感謝の誠を捧げます




正ノ木 稲積神社
 甲府市太田町10-2 ☎055-233-5573 稲積神社 検索

廣告:企画制作 山梨新報社 営業部